

所属・氏名（ 薬学部 薬学科 氏名：寺岡 文照 ）

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (学術論文) Involvement of the Arg566 residue of <i>Aeromonas sobria</i> serine protease in substrate specificity (学会発表)	共著	2017年10月	PLOS ONE	(当該論文の著者名:Hidetomo Kobayashi, Tadamune Otsubo, Fumiteru Teraoka, Kiyoshi Ikeda, Soshi Seikei, Eizo Takahashi, Keinosuke Okamoto, Toru Yoshida, Hideaki Tsuge, Hiroyasu Yamanaka) 共同研究につき本人担当分抽出不可
1 官能基化シアリダーゼプロ ープの合成		2019年 3月	日本薬学会第139 年会	
2 拡散しにくい固体蛍光性色 素の合成		2019年 3月	日本薬学会第139 年会	
3 含フッ素型デングウイルス 感染阻害剤の合成(Ⅲ)		2019年 10月	フルオラス科学研 究会	
4 改変型糖鎖誘導体ライ ブラリーによるデング ウイルス感染阻害効果 の検討		2020年 3月	日本薬学会第140 年会	
5 新規デングウイルス感 染阻害剤の合成(Ⅷ)		2020年 3月	日本薬学会第140 年会	
6 蛍光剤を含む新規シア ル酸誘導体の合成研究		2020年 3月	日本薬学会第140 年会	
7 追跡可能な膜透過性シ アリダーゼプローブの 合成		2020年 3月	日本薬学会第140 年会	
8 ムンプスウイルスのNA 酵素阻害剤の合成研究		2021年 3月	日本薬学会第141 年会	
9 プローブ追跡可能な膜 透過性シアリダーゼ基 質の合成		2021年 3月	日本薬学会第141 年会	
10 硫酸多糖型デングウイ ルス薬の合成研究		2021年 3月	日本薬学会第141 年会	
11 光耐性を向上した新規 シアリダーゼプローブ の合成と評価		2022年 3月	日本薬学会第142 年会	
12 光耐性を向上した新規 シアリダーゼプローブ の合成と評価		2022年 3月	日本薬学会第142 年会	
13 糖尿病治療薬の開発を 目指したシアリダーゼ 阻害剤の合成		2022年 3月	日本薬学会第142 年会	